

第 1738 回例会報告

令和4年5月19日(木)晴れ

会長挨拶

『粹』を感じた御柱祭

会長 小口直久

今週末、下社の御柱祭も無事に終わりました。4月の山出しから2ヶ月余り、通常の開催とは若干違いますが、諏訪は御柱お祭りムード一色でした。ただ、コロナ禍での開催ということで、山出しは人力ではなくトレーラーによる運搬でした。この点はとても残念ではありましたが、里曳きは氏子のみで行うという本来の姿でできましたので、ゆっくり楽しむことができた会員も多かったのではないのでしょうか。

今回、御柱に参加している中で、改めてお祭りの良さや楽しさを実感することができました。年齢や性別を分隔することなく、地元の皆さんが1つの目標に向かって1つになれること、諏訪が一つになった気がします。子供からお年寄りまで本当に楽しそうでした。

そんな祭りに携わる服装として、祭衣装やハッピーなどを着ている様はさすが日本人、『粹』を感じました。この『粹』という言葉の意味ですが、気質、態度、身なりなどがさっぱりと垢抜けしていて、しかも色気があること、とあります。この『粹』という言葉は、日本独特な考え方ようです。祭衣装に身を包んだ男性も女性も『粹』で、すごかっこよく見えましたよね。

またこの『粹』を使った言葉で、『粹な計らい』というものがあります。この意味は、気が利いた、人が喜

びそうなことをさりげなくすること、寛大で人間味のある処置をとることだそうです。この考え方はロータリーにも相通ずるものがあるのかなあなんて思いました。

最後に、今回のコロナ禍の御柱祭を通じて、改めて人間と人間の触れ合うことの大切さを感じ、日本人に生まれて本当に良かったと実感した瞬間でありました。

容姿も行動も『粹』に生きたいと感じました！

◇幹事報告◇

【理事会報告】

1)6月例会予定

日	回	内 容	担 当
2	木 1742	米山奨学生 劉強さん卓話	国際奉仕
9	木	休会	
16	木 1743	三井ガバナー補佐 訪問例会 オープン例会 伊那食品(株)会長 井上修様講演	会長・幹事
23	木 1744	第37期事業報告	会長・幹事
30	木 1745	最終例会	クラブ奉仕

2)5月29日環境の日諏訪湖清掃について
予定通り屋外にて行います。下中、社中、つつじが丘、ガールスカウトなど多くの参加が予定されていま

♪出席報告		♪ニコニコBOX		♪今週のことば	
会員数	37人	1人	6,000円	心臓を修復して87歳の誕生日！そして57年目の結婚記念日を迎えることができました 溝口幸二	
出席対象	37人	累計	334,000円		
出席者数	37人	目標額	60万円		
出席率	100.0%	達成率	55.7%		
前回修正	100.0%	ZOOM18名会場9名			



2021-2022 年度 諏訪湖ロータリー活動方針

「温故知新」

す

3)ガバナー補佐訪問例会・オープン例会について
6月16日は、オープン例会ですが、三井ガバナー補佐訪問例会も兼ねます。よろしくお願いします。オープン例会は他のクラブの参加も呼びかけます

4)6月からの例会開催方法について

県発表のの感染レベルを参照しながらなるべく通常参加に近づけます

【報告事項】

1)富士見 RC とのガバナー補佐引継会が行われ、ガバナー補佐バッジを三井ガバナー補佐より吉澤ガバナー補佐エレクトが受け取りました。来期は諏訪湖ロータリークラブで吉澤ガバナー補佐を支えていきたいと思ひます。



ガールスカウト入団式に参加しました

ガールスカウト長野15団の入団式に小口会長が参加し、席上本年度分ガールスカウト助成金を贈呈いたしました。また、日本ガールスカウトより表彰状が伝達され受領いたしました。



各メディアにも大きく報道されました

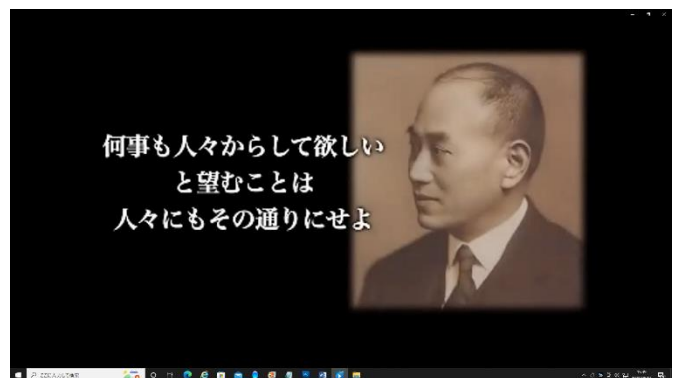
第1738回例会

『米山奨学会と米山梅吉について』

担当 会長・幹事

本来ですと本日は「地区大会」の準備のため大忙しの予定でしたが、地区大会が中止になったため、来年度米山カウンセラーを務める小口直久会長から「米山奨学会と米山梅吉について」のビデオ放映と留学生劉強君に対する理解を深める例会を行いました。

昨年の米山記念館訪問でも理解を深めましたが、今度は留学生受け入れとなり真剣にビデオを見ますと大変有意義な奨学会であることが良く理解できました。来月には劉強君の早速卓話もあります。ぜひみんなで温かくお迎えし、奨学会に対する理解をより深めましょう



今週のZOO出席の皆さん

